



ネットを落とすことでわかる6の合成・分解

「障害児基礎教育研究会」は、障害のある人に人間行動の基礎を学んできました。物に注意を向ける、位置・方向・順序がわかる、など、概念の基礎が培われていく過程が明らかになる喜び、互いに学び合う楽しさが、会員を支えています。

研究会創始者の水口先生は、最期まで「僕にはまだよくわからないんだが・・・」が口癖でした。尽きない謎を解明するためには、先生の一生は短すぎたのかもしれませんが。言葉でのコミュニケーションが難しくても、教材教具が対話の道具となり、思いもよらなかった表情が見られたり、何気ないしぐさに込められた子どもの想いがわかったり。第24回を迎えた今でも、発見は途切れることはありません。

まだまだ未熟な私たちですが、障害のある子どもの治療・教育に携わる若い世代を育てることも身近に迫る課題です。子どもたちの自立と社会参加に向けた学習の意義や楽しさを、多くの方と共有できることを願っています。

(幹事：東京福祉大学 立松英子)



第24回 障害児基礎教育研究会 教材工夫展

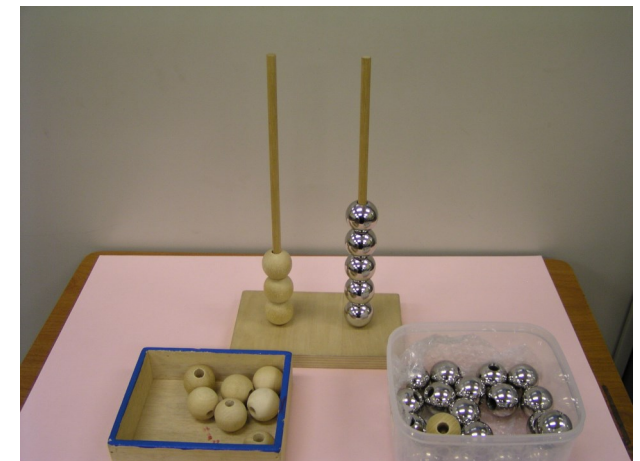
- 日時 2017年8月27日(日)
9:30-16:30
- 場所 東京福祉大学池袋キャンパス9号館
(東京都豊島区南池袋2-14-7)
- テーマ 主体性を育む教材教具
- 自由観覧 9:30-13:00
展示教材観覧
／個別の製作相談・教育相談
- 製作・活用紹介 10:30-12:00
- 研究発表 13:00-14:50
「音声ペンによるコミュニケーション」
千葉県立八千代特別支援学校教諭
遠藤 貴裕
「個別学習を通して子どもの行動を振り返る」
東京都杉並区立済美養護学校教諭
大高 正樹
- 講演 15:00-16:30
「対話の道具としての教材教具」
障害児基礎教育研究会幹事
東京福祉大学社会福祉学部教授
立松 英子
- 資料代 2000円
- その他
 - ・事前の申し込みは必要ありません。
 - ・保育設備はありませんが、午前中のお子様連れの見学は歓迎します。
 - ・学生の参加は無料とします。



教材教具とは

- 1 相互交渉の手段となり、共通のことはとなる道具である。
- 2 人間関係を、学習を、成立させ、広げ、深める道具である。
- 3 大人の側からいえば、適切な指導内容を埋め込んだ、発信と受信の道具である。子どもの側からいえば、わかりやすい受信と発信の道具である。
- 4 興味・関心をひき、予測可能な、手がかりの多い、知的好奇心を呼び起こす道具である。

2006年 水口 俊



ご挨拶

「障害児基礎教育研究会（通称 水口研）」は、平成元年に発足しました。杉並区立済美養護学校の校長を退職した故水口俊（みずぐちひかし）先生が、障害児教育のあり方を明らかにすることを目的に設立したものです。

①特別支援教育に携わる教師を中心として、医師、言語聴覚士、作業療法士などの周辺職種や保護者等、障害のある子どもにかかわる多彩な人々が参加しています。

②「見る、見たものに手を伸ばす」など、初期の運動操作から概念形成・記号操作に至るまでの過程を自作の教材教具を用いた教育実践に基づいて解明しようとしています。

③子どもと支援者である大人が、ともに学び合う存在として、人間関係を深めていくことを大切にしています。

これらを特色として、月1回土曜日に定例会や教材製作会を行っています。定例会の事例協議には、会員にかかわらずどなたでも参加できます。発表者は、指導場面のビデオ記録を持参し、協議に臨みます。

平成19年、水口先生は志半ばに逝去されましたが、その心は会員が受け継ぎ、それぞれの実践の場で、研究を深めております。教材教具を作ってみたい方、事例の協議に参加したい方は、いつでも下記にご相談ください。

障害児基礎教育研究会 代表 吉瀬正則

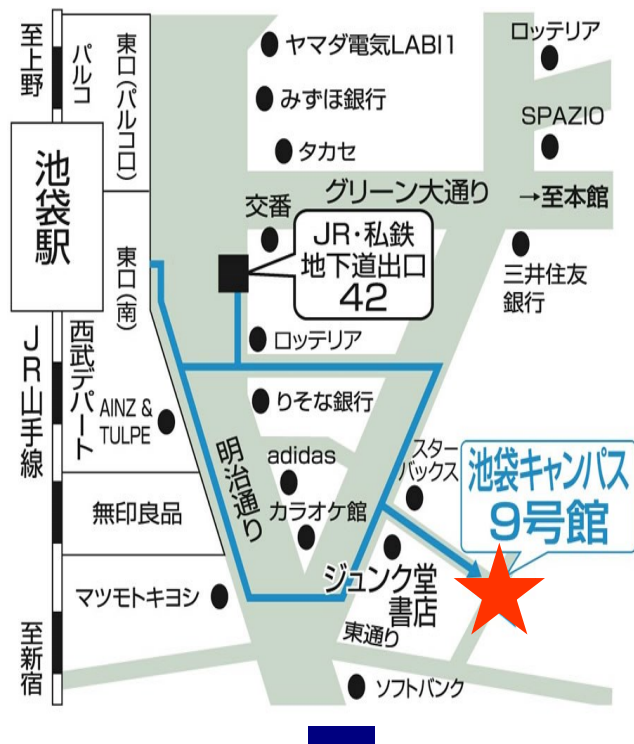
<幹事>

- | | |
|-----------------|-------|
| ○事務局長 | 松村 緑治 |
| ・東京福祉大学・大学院 | 立松 英子 |
| ・筑波大学附属大塚特別支援学校 | 根本 文雄 |
| ・東京都立久我山青光学園 | 長沼 潤子 |
| ・東京都杉並区立済美養護学校 | 大高 正樹 |
| ・東京都立墨東特別支援学校 | 金子記美恵 |
| ・東京都立多摩桜の丘学園 | 加部 清子 |

☆URL : <http://www.h5.dion.ne.jp/~kiso/>

□会場

東京福祉大学池袋キャンパス9号館 地下1階



《住所》〒171-0022

東京都豊島区南池袋2-14-7
東京福祉大学池袋キャンパス9号館

《電話》03-3987-1445（総務課）

《アクセス》

東京都内
JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロで
「池袋駅」東口より徒歩4分

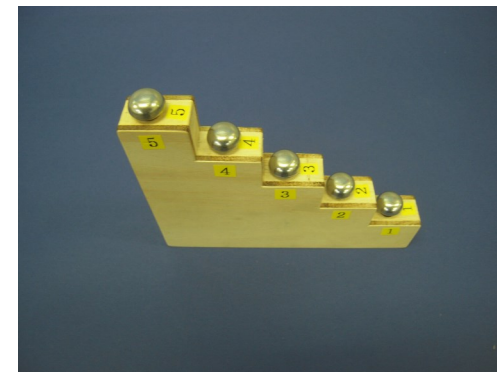
羽田空港からモノレールで浜松町
浜松町よりJR山手線で池袋

第24回

障害児基礎教育研究会

教材 工夫 展

—主体性を育む教材教具—



共催 東京福祉大学
後援 全国特別支援教育推進連盟